

すごろく
東京新名所雙六

昭和3年の東京は、東京市に15区が置かれていた時代です。その後、昭和7(1932)年に15区から35区に拡大し、現在の東京23区の区域とほぼ同じになります。

遊び方には、「振り出しを中心として見物道巡が赤、青二線あります、そのいづれを選ぶも自由」とあり、好きな道順を選んで東京の名所を巡るような感覚で楽しめるようになっています。振り出しは皇居内にある二重橋です。そこから歌舞伎座や仲見世通りなどを通り、明治神宮までたどり着けば上がりです。

(公財)特別区協議会
One23 Vol.47(2022冬号)掲載



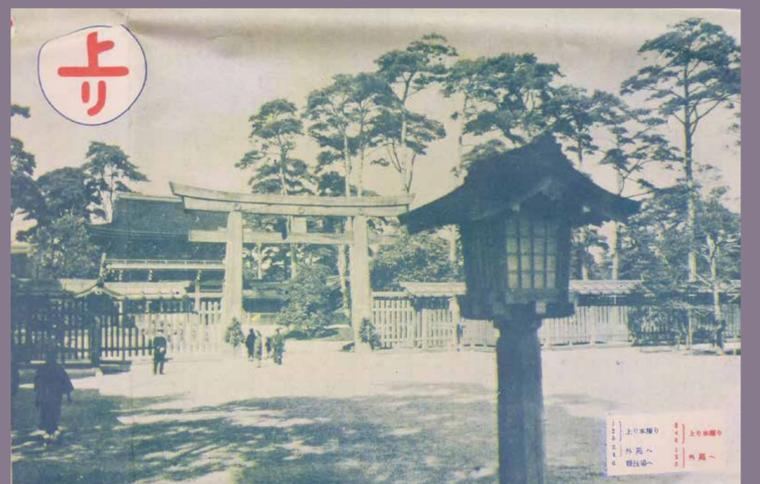
昭和3(1928)年1月1日発行の報知新聞の付録



二重橋



歌舞伎座



明治神宮